科目名	リソース制作 1								2025
英語科目名									前期
学科・学年	ゲームクリエイター科四年制 ゲームプランナーコース 1年次	必/選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当数員	土井 克仁			宝	有	宝 森経動	命の職種	デザ	/ +

【科目の目的】

2 Dグラフィックツールの基本を理解し、各種ゲーム用グラフィックリソースの制作方法を習得する。

【科目の概要】 2 Dおよび3 Dリソース作成のためのツールの使用法の基礎を学びます。

【到達目標】

★デーム制作で必要なキャラクター・背景・エネミー・UI等を自分達で制作でき、既存の絵素材を加工できるようになることを目標とする。A. 2Dグラフィックツールの基本的な操作が使用できる B. キャラクター・背景・エネミー・UI等の2Dグラフィックを作成できる

【授業の注意点】

2Dグラフィックツールの使い方を制作作業を通して習得する。また習得後はそれを使いこなせるよう課題作品を制作する。

評価基準=ルーブリック							
ルーブリック	レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル 1		
評価	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力		
到達目標 A	ソフトウェアを十分に使いこな し、独自のアイディアを入れ込ん だ2Dグラフィックスが作成でき る		ソフトウエアの操作方法 を理解し、基本的な 2 Dグ ラフィック素材が制作で きる		ソフトウエアの操作が理 解できない		
到達目標 B	課題内容を理解し、独自のアイ ディアを入れ込んだ2Dグラ フィックスが作成できる		課題の内容に沿った2Dグ ラフィック素材が制作で きる		基礎的な2Dグラフィック 素材が制作できない		
到達目標 C							
到達目標 D							
到達目標 E							

【教科書】

毎回レジュメ・資料を配布する。

【参考資料】

参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

【成績の評価方法・評価基準】

試験・課題:50% 課題毎に提出する。提出された課題について、達成項目の達成度を評価する。

平常点 :50% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

	科目名			リソース制作 1		年度	20	25
	英語表記					学期	前	期
回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標=修得するスキル		評価方法	自己評価
1	メインツール解説 と操作1	グラフィックツールの基本概念と 操作方法の理解			GIMPのインターフェイスを理解する ドローツールの使用方法を習得する		1	
2	メインツール解説 と操作2	グラフィックツールによる画像加 工の理解	1 3	グラフィックツールによる素材加 エその 1	テクスチャ制作及びゲーム素材制作のための写真加工方法	を習得する	1	
3	メインツール解説と操作3	グラフィックツールによる画像加 エの理解	1 3	グラフィックツールによる素材加 エその2	前回に引き続き、テクスチャ制作及びゲーム素材制作のたむ 工方法を習得する	めの写真加	1	
4	メインツール解説 と操作4	グラフィックツールによるドット 制作方法の理解	1	ドット絵制作その 1	ゲーム素材で使われるドット絵(キャラクター)の制作方える	法を習得す	1	
5	メインツ―ル解説 と操作5	グラフィックツールによるドット 制作方法の理解	1		前回に引き続き、ゲーム素材で使われるドット絵(キャラ? 制作方法を習得する	クター) の	1	
6	メインツール解説 と操作6	グラフィックツールによるアイコ ン制作方法の理解	1 7	アイコンの制作	文字入力・文字変形を使ったアイコンの制作方法を習得する	ర	1	
7	メインツール解説 と操作7	グラフィックツールによるタイト ルグラフィック制作方法の理解	1 4	タイトルグラフィックの制作	文字入力・文字変形を使ったゲームタイトルの制作方法を	習得する	1	
8	メインツール解説 と操作8	パスを使ったゲーム背景制作 1	1 1	背景グラフィックの制作	パスツールを使用した背景グラフィックの制作方法を習得	する	1	
9	メインツール解説 と操作9	パスを使ったゲーム背景制作2		月泉ソプノイツクの刺TF	前回に引き続きパスツールを使用した背景グラフィックの制 習得する	制作方法を	1	
10	グラフィック制作 応用1	シューティングゲームのデザイン 1	1 3	シューティングゲームのキャラク ター制作 	シューティングゲーム用キャラクターの制作方法を習得する	3	1	
11	グラフィック制作 応用2	シューティングゲームのデザイン 2	1	シューティングゲームのエネ ミー・エフェクト制作	シューティングゲーム用エネミー・エフェクト制作を習得	する	1	
12	まとめ	2Dグラフィックス制作のまとめ	1	3 D素材用テクスチャの制作	これまでの技術を使いて 3 D素材用テクスチャの制作方法を	習得する	1	
13								
14								
15								

評価方法:1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった

備考 等